

弘前市長選挙立候補予定者

相馬 一 様  
下田 肇 様  
須藤 宏 様

## 市政刷新を掲げる三候補への申し入れ書

来る4月16日投票の弘前市長選挙は、合併を機に市政を刷新していくのか、それとも旧来どおりの政治のままでいいのかが問われる、大変重要な選挙です。

そうした中、市政刷新を掲げ、反前職の立場から三名が立候補を表明したということは、いかに前職の市政に対し、市民の批判が大きいかを如実に表している証左だと私たちは考えます。

実績と経験を主張し、組織力をもってする前職に対し、三名の候補が対決するとなれば、一般には前職有利との見方もできます。しかしその一方、三候補の強みとするところは、戦うべき相手は前職ただ一人であるという点です。

この一致点に立って、三候補それぞれの視点から、金澤批判票の掘り起こしに努めるとともに、有権者の関心を高め、一層の投票率の向上にご尽力いただきたく、以下申し入れいたします。

### 一、反前職候補同士での批判・中傷合戦はやめてください

市政の刷新を望む多くの弘前市民は、反前職の立場で、市政刷新を訴える候補者同士の批判・中傷合戦なども望んでいません。そうした無意味な争いは、有権者の政治不信を招くばかりか、金澤氏ただ一人を有利にするだけです。金澤市政の問題点を市民の前に明らかにし、金澤批判票の掘り起こしに全力を尽くしていただきたいと考えます。

### 二、弘前市民に、明確でわかりやすい選択枝を示してください

選挙期間中は、政策の中身の違いについて、具体的かつわかりやすく市民にご提案いただきたいと考えます。特に以下の4点について明確な主張をお願いいたします。

弥生リゾート跡地問題に関し、表現の違いこそあれ、三候補とも「撤回」を主張していますが、有権者にはその温度差が伝わってきません。それぞれの取り組みの違いが明確になるよう、第三セクター破たんの経営責任や計画の進め方についての行政責任の追及、跡地の利用または再生方法などについて、より具体的に政策を示し、有権者が判断する上での明確な材料を与えてください。

弘前市民にとって身近で関心の高い問題として、弘前公園の通年有料化の是非があります。弘前公園を、市民公園と位置づけ無料開放するのか、あるいは観光公園として通年有料化を是認するのか、もしくは桜祭期間中など特定の期間のみの有料化とするのか、まず候補自身の明確な姿勢を明らかにしてください。その上で今後の公園管理、活用の方法について具体的な政策をお示しください。

三候補に共通する政策である情報公開、市民参加について、抽象的なスローガンとしてではなく、それぞれ具体的なアイデアと、実現に至る工程を明確にお示しください。

三候補はいずれも「市政刷新」6 を掲げますが、当然のことながらそれは前職金澤候補に勝たなくては実現できず、前職と同じ轍を踏むならば、やはり刷新することにはなりません。そこで選挙運動を通じて「自分ならできる」7 という理由を、有権者に対し明確に主張してください。

以上です

平成18年4月7日

岩木山を考える会会長 阿部 東  
弘前市を考える会会長 山前 雄義  
ひろさき市民ネットワーク21会長 野田 千恵  
マニフェストを提案する弘前市民の会代表 上田 勝